

韓国における日本製ステンレス厚板に対するアンチダンピング措置の 継続決定について

2016年6月27日

一般社団法人特殊鋼倶楽部 会長 藤岡 高広
ステンレス協会 会長 木村 始

韓国貿易委員会(KTC)は6月24日、日本から輸入されるステンレス厚板に対するアンチダンピング措置のサンセット見直し調査の結果、同措置を継続する旨の裁定をいたしました。

日本のステンレス厚板生産者は、KTCが実施したサンセット見直し調査への対応を通じ、日本製ステンレス厚板に対するアンチダンピング措置が撤廃されても、韓国国内産業に対し損害の存続又は再発をもたらさないことを主張してまいりました。

また、サンセット見直し調査の要件当該性を判断するにあたり、保税地域に輸入された製品、すなわち、本来韓国国内に輸入されていない製品による損害の存続、もしくは損害の再発の可能性を考慮するべきではないと主張してきました。

にもかかわらず、KTCは今回のサンセット見直し調査において、韓国国内産業の主張を優先させ、アンチダンピング措置を継続する判断を下したことは、不当かつ極めて遺憾です。

日本ステンレス業界としては裁定の詳細を精査し、日本政府とも協議の上、今後の対応を検討する所存です。

以上

本件に関するご連絡／お問い合わせ先

一般社団法人特殊鋼倶楽部 TEL:03-3669-2081

ステンレス協会 TEL:03-3669-5691